

令和3年9月

伊東市議会 9月定例会

決算大綱質疑要旨

伊東市議会

## 決 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正 風 ク ラ ブ 青 木 敬 博 君  
(9月8日(水) 10時～11時50分)
- 2 公 明 党 鳥 居 康 子 君  
(9月8日(水) 13時～14時)
- 3 清 和 会 杉 本 憲 也 君  
(9月8日(水) 14時10分～15時10分)
- 4 自 民 ・ 伊 東 新 時 代 。 杉 本 一 彦 君  
(9月9日(木) 10時～11時)
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君  
(9月9日(木) 11時10分～11時55分)
- 6 無 党 派 颯 田 久 保 眞 紀 君  
(9月9日(木) 13時～13時45分)

※ 質疑時間は、進行状況によって変更することがあります。

## 決算大綱質疑要旨

正風クラブ 青木敬博

- 1 令和2年度一般会計歳入決算に関し、以下3点伺う。
  - (1) 固定資産税や都市計画税に関し、新型コロナウイルス感染症の影響による特例により徴収猶予となった額及び調定額に対する割合とともに、この猶予に対する国からの措置の有無について伺う。
  - (2) 地方消費税交付金が増額となった理由について伺う。
  - (3) ふるさと伊東応援寄附金の実績及び今後の見通しについて伺う。
  
- 2 令和2年度一般会計歳出決算に関し、以下8点伺う。
  - (1) 第2款総務費に関し、以下3点伺う。
    - ア 男女共同参画事業の実施内容及び今後の展望について伺う。
    - イ 魅力あるまちづくり事業補助金の令和元年度実績からの減額要因について伺う。
    - ウ 健康保養地づくり事業に関し、以下2点伺う。
      - (ア) 市民健康づくり推進事業において多くの事業が中止となったことによる市民の健康づくりへの影響について
      - (イ) “選ばれるまち”を目指したシティプロモーションの効果及び課題並びに今後の展望について
  - (2) 第3款民生費に関し、以下5点伺う。
    - ア 生活困窮者自立支援事業における各種事業の実績数値の増減をどう分析しているか伺う。

イ 医療・福祉人材確保のための新生活応援事業の事業内容及び実績並びに今後の展望について伺う。

ウ ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業の事業内容及び給付実績について伺う。

エ 認定こども園施設整備事業の事業内容について伺う。

オ 生活保護費における各扶助費の増減の要因について伺う。

(3) 第4款衛生費に関し、以下3点伺う。

ア 不妊等治療費助成金支給事業の事業内容及び課題について

イ ふれあい収集事業の実績及び評価、課題、また今後の展望並びに令和2年度中に26世帯が利用を中止した理由について

ウ 斎場改修事業の実施状況及び今後の見通しについて

(4) 第6款農林水産業費に関し、農業振興対策事業における地域おこし協力隊員の活動実績について伺う。

(5) 第7款観光商工費に関し、以下7点伺う。

ア 特別誘客宣伝事業における伊東市消費対策観光プロモーション事業の事業実績について

イ 伊東温泉県民宿泊推進事業の事業効果及び今後の展望について

ウ シティプロモーション推進事業におけるデジタルマーケティング事業の事業効果及び今後の展望について

エ 経済変動対策資金貸付金利子補給基金積立金 3 億 2, 0 0 0 万円の同補給金債務負担行為設定額 7 億 4, 5 2 3 万 4, 0 0 0 円に対する活用方法について

オ 経済変動対策資金貸付金利子補給金の事業効果について

カ 新型コロナウイルス感染症対策中小企業等応援給付金の事業効果について

キ プレミアム付商品券事業の内容及び事業効果について

(6) 第 8 款土木費に関し、以下 3 点伺う。

ア 移住定住促進道路整備事業の事業内容及び進捗状況について

イ 伊東駅周辺地区整備事業の進捗状況について

ウ UD タクシー導入促進事業費補助金の交付実績及び今後の方向性について

(7) 第 9 款消防費における総合防災ガイドブック作成業務委託料に関し、ガイドブック作成後の活用方法及び周知方法について伺う。

(8) 第 1 0 款教育費に関し、以下 3 点伺う。

ア ICT 活用教育推進事業における ICT 支援員の活用実績及び今後の展望について伺う。

イ G I G A スクール学習者用端末等購入事業に関し、端末導入後の課題及び今後の展望について伺う。

ウ 学校統合環境整備事業に関し、令和 2 年度、川奈小学校と南小学校が統合されたが、その際の事業をどのように評価し、今後の学校統合にどのように生かしていくのか伺う。

3 令和2年度競輪事業特別会計歳入歳出決算に関し、以下2点伺う。

(1) 一般会計への繰出金の充当先の事業を伺う。

(2) 競輪事業基金及び競輪施設改善基金がおおよそ目標としていた金額に近づいたと考えるが、今後の積立てに関する考えを伺う。

## 決算大綱質疑要旨

公明党 鳥居康子

令和2年度決算に関し、以下6点伺う。

- 1 令和2年度の一般会計歳入決算額は360億3,541万6,857円で前年度と比べ81億8,425万7,965円上回る額となっており、一般会計歳出決算額は351億6,831万2,779円で前年度と比べ78億3,406万7,943円上回る額となっている。実質収支額は6億7,208万9,078円の黒字であり、単年度収支額についても3億2,610万7,022円の黒字となった要因を伺う。
- 2 市税全体の決算状況は前年度と比べ3億1,333万7,774円、2.9%の減少であり、個人市民税は前年度に対し増となったものの法人市民税、固定資産税・都市計画税及び入湯税は減少となったが、その要因を伺う。
- 3 一般会計歳出第4款衛生費に関し、がん検診等の成人を対象とした検診事業において新型コロナウイルス感染症の影響があったか伺う。
- 4 一般会計歳出第8款土木費における不用額が1億5,287万755円となっているが、各事業の執行への影響はなかったか伺う。

- 5 国民健康保険事業特別会計において、以下2点伺う。
- (1) 歳入において、国民健康保険税が前年度比で4.7%の減となった要因を伺う。
  
  - (2) 歳出において、保険給付費は前年度比で3.3%の減、国民健康保険事業費納付金は前年度比で3.5%の減となった要因を伺う。
- 6 介護保険事業特別会計における保険給付費は年々増加しており、サービス受給者数も増加していると考えます。コロナ禍において、サービスの利用控え及び利用制限等があったと推察するが、令和2年度の実績を踏まえ、どのように分析しているか伺う。

## 決算大綱質疑要旨

清和会 杉本 憲也

- 1 一般会計決算収支について、実質収支額6億7,208万9,000円、単年度収支額が3億2,610万7,000円の黒字となった要因を伺うとともに、本市のおかれた経済状況に対する積極的かつ即効性のある施策の必要性という観点から、歳出予算執行額が予算現額に対しマイナス17億9,237万3,000円となり、予算執行率が95.2%となったことに対し、本市としてどのように評価し、今後の施策に反映させていくのか伺う。
  
- 2 財政調整基金残高が令和元年度比で2億1,963万5,000円減となっていることについて、どのように評価しているか伺うとともに、本市の財政調整基金の管理方針を伺う。
  
- 3 一般会計歳入に関し、以下4点伺う。
  - (1) 固定資産税の減少要因の一つである固定資産評価額の減少について、本市としてどのように評価するか伺うとともに、当該評価を踏まえ、本市のまちづくりの観点から固定資産評価額の減少要因の解決に向けた今後の方針や取組について伺う。
  
  - (2) 軽自動車税について、新規検査から13年を経過した軽四輪車等に対し加算される経年車重課税の対象となった台数及び直近の推移を伺う。
  
  - (3) 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として行った事業の内訳について伺う。
  
  - (4) その他雑入の内訳を伺うとともに、前年度と比較し9,330万3,382円増額となった要因を伺う。

4 一般会計歳出に関し、以下5点伺う。

(1) 一般会計歳出全体の27.3%を占める負担金補助及び交付金のうち補助金について、一般的に行政処分ではなく民法の贈与契約と解釈されているが、公金の適正支出の観点から、地方自治法第232条の2で「公益上必要がある場合」に限って地方自治体の補助金交付を認めていることから、補助金の適正な交付を担保するための手続として、各所管課が申請者に対し、どのような基準を定めて交付前に審査を行い、また交付後補助金が適正に使用されたことについてどのように検証や調査を実施し「公益上必要がある場合」の補助であると判断したのか伺う。

(2) 第2款総務費に関し、以下4点伺う。

ア 文書管理事業のうち、昨年度に制定・改廃された規則19件及び訓令7件の具体的な内容を伺う。

イ 車両管理費について、車両をリースまたは自己所有とする運用基準を伺うとともに、業務車両による交通事故・違反件数及びその内容を伺う。

ウ 契約検査費について、市内事業者を積極的に活用するための具体的な取組について伺う。

エ 移住定住促進事業の実績及び事業効果並びに課題について、どのように評価しているか伺う。

(3) 第3款民生費のうち、成年後見制度利用支援事業に関し、以下2点伺う。

ア 成年後見申立件数の内訳及び過年度からの推移を伺うとともに、市長による職権申立に係る基準について伺う。

イ 成年後見人等申立費用助成金及び成年後見人等報酬助成金の助成要件及び助成件数を伺うとともに、本決算を踏まえ今後の利用をどのように見込み、成年後見制度利用促進に向けどのような取組を行うのか伺う。

- (4) 第5款労働費のうち、県労働金庫及び伊東高等職業訓練校貸付金の使途及び当該貸付金の法的根拠を伺う。
- (5) 第6款農林水産業費のうち、新規就農者等支援事業補助金及び6次産業化推進事業補助金の実績及び課題を伺う。
- 5 介護保険事業特別会計に関し、新型コロナウイルス感染症拡大による自粛要請などで、介護関連事業の中止や各種介護サービスの利用控えが生じた結果、介護保険事業の目的である市民生活の質の向上にどのような影響が生じたのか伺うとともに、この影響が、第9次高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画で掲げられた要介護認定者数、保険給付費及び介護保険料の推計にどのような変化をもたらす見通しか伺う。
- 6 水道事業会計及び下水道事業会計に関し、契約者数が減少ないし微増にとどまった要因を伺うとともに、当該決算結果が両事業の経営戦略へ及ぼす影響を伺う。

## 決算大綱質疑要旨

自民・伊東新時代。 杉本 一彦

- 1 本市における移住定住促進事業に関し、以下3点伺う。
  - (1) 移住定住促進情報発信事業の成果及び相談受付の体制や実績について伺う。
  - (2) 移住定住促進現地ナビゲート事業の成果及び今後の課題について伺う。
  - (3) 移住定住促進事業全般における、これまでの成果と今後の展望及び課題について伺う。
  
- 2 令和2年度の新型コロナウイルス感染症対策に関する事業について、以下9点伺う。
  - (1) 特別定額給付金給付事業の実績と、オンライン申請の利用など事業全体の中で見えてきた課題等について伺う。
  - (2) ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業の実績と、事業全体の中で見えてきた課題等について伺う。
  - (3) 新型コロナウイルス感染症対策奨励金支給事業の実績と課題について伺う。
  - (4) 新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施状況及び今後の展望について伺う。
  - (5) 新型コロナウイルス感染症予防対策協力金、新型コロナウイルス感染症対策中小企業等応援給付金、市内中小企業者小口資金融資の利子補給の各実績を伺うとともに、各事業の課題と展望について伺う。
  - (6) コロナ禍におけるプレミアム付商品券事業の実績をどのように評価するか伺う。

(7) 教育費全体に組み込まれている、新型コロナウイルス感染症対策に関する事業の内容を確認するとともに、見えてきた課題等について伺う。

ア 小・中学校

イ 幼稚園・放課後児童クラブ

(8) 情報教育推進事業の中で、コロナ禍におけるオンラインを活用した学習指導の実現は、市民からも求められていると感じることから、これまでの事業の経過と今後の展望について伺う。

(9) コロナ禍における市立幼稚園の一時預かり事業のこれまでの実績と課題について伺う。

3 交通空白地域解消に向け実施されている、地域公共交通活性化事業のこれまでの経過と今後の展望について伺う。

4 老朽化した各学校施設のバリアフリー化は喫緊の課題であると考えているが、令和2年度の学校施設改修等事業の実績と今後の方向性及び展望等について伺う。

5 介護保険事業特別会計決算における保険給付費は増加傾向にあり、居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費ともに前年度から増となっていることから、今後大きな需要の見込まれる介護医療院の必要性をどのように考えているか伺う。

## 決 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

- 1 地震対策事業において令和2年度に更新している「伊東市総合防災ガイドブック」について、以下2点伺う。
  - (1) 更新の経緯及び目的を伺うとともに、今回の更新内容について伺う。
  - (2) 本ガイドブックは各世帯に配付されたが、防災対策へ今後どのように生かしていくのか伺う。
  
- 2 生活困窮者自立支援事業は、コロナ禍により経済的な影響を受けている市民に対する重要な支援策であると考えているが、令和2年度の相談内容の傾向及び事業実績について伺う。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 3 令和2年10月から自己負担額が無償化された、子育て支援医療費助成事業について、以下3点伺う。
  - (1) 令和2年度の途中に、自己負担額を無償とした経緯について伺う。
  - (2) 令和2年4月1日から9月30日までの自己負担額についても助成金を支給し、実質無償化とした経緯について伺う。
  - (3) 令和2年度の事業実績及び今後の見通しについて伺う。

## 決 算 大 綱 質 疑 要 旨

無党派 颯 田久保 眞 紀

1 令和2年度一般会計歳入のうち、以下の事項について前年度に比べ減額した理由を伺う。

(1) 市税のうち法人市民税、固定資産税・都市計画税及び入湯税について

(2) ゴルフ場利用税交付金について

2 税収が落ち込む中、新型コロナウイルス感染症対策として本市が実施した、以下の事業について伺う。

(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業について

(2) 本市が独自に取り組んだ事業について

3 下水道事業会計について、一般会計からの繰入金が10億円を超えているが、その使途と今後の繰入額の推移の見通しについて伺う。